

1648
5. 9. 3
1883

法人
諸
予此手書は争訟費用として一千五百五十圓也又
後
但内金は同日に申八月十日迄に後し降まらば十
日迄に金却り文は後し

朝香

昭和五年八月分

日本運送社 (一三三三)

河庄地 深川五太島所ニ至

二河庄 丸丸

船名 全次 同日翌年日中運送社方助世金

東國北海道

不況ノ爲メ十月十日斷此名業ノ停止シ全次ノ船社ニ先
ニ因リ後船社ノ在りヨリ争訟比々八月一日九日
毎半日毎船出ス

一 船夫は港前通へ来令に運港ノ為ニ

一 船主は運送金半額ヲ先取ニ

一 争訟費は自弁ノ旨

一 船主は全一封ノ文取ス

財團